

令和6年度第7回天童市教育委員会について（報告）

日 時 令和6年10月24日（木）午前10時から10時30分まで
場 所 天童市教育委員会 第1会議室
出席委員 相澤一彦教育長、工藤昭広委員、村山晴香委員、松村昌子委員
大内あゆ子委員
欠席委員 なし
出席者 松本孝志教育次長兼教育総務課長、伊藤顕吾学校教育課長、
押野一貴生涯学習課長、伊藤明学校給食センター所長、
事務局（教育総務課職員）

議 事

議第18号 令和6年度天童市教育委員会感謝状贈呈について

各課からの連絡

（1）教育総務課

- ・天童市児童福祉審議会委員の推薦について

（2）学校教育課

- ・市教委学校訪問（津山小）・市教委委嘱公開研究会の状況について
- ・市教委学校訪問（第一中）の実施について
- ・宮城浩蔵賞受賞者明治大学表敬訪問の状況について

（3）生涯学習課

- ・天童市生涯学習フェスティバルについて
- ・西沼田ヌマリニックの状況について

（4）学校給食センター

- ・つや姫新米、ラ・フランス、サンふじ等産地消給食の提供について

<教育長あいさつ>

来月、今年度1回目の総合教育会議が開かれる。今年度上半期の事業の進捗について、事務局が報告を行うので忌憚のないご意見をいただきたい。

まちづくり懇談会での話題について、天童市公民館整備費補助金で世帯数が少ない所では1世帯当たりの負担が大きく補助を厚くしてもらえないかという要望では、これまでも、補助額の上限を上げたり、世帯数に応じて補助率を上げたりもしたがさらに検討を重ねたい。

干布小学校の清掃について、子どもたちの人数も減っており市で清掃してくれないかという要望に対しては、完璧な清掃を目指すのではなく、自分たちの学校は自分たちできれいにするという教育目的で実施しているので、子どもたちでは手が行

き届かない所は教員や学校技能士が清掃しますと説明した。

第一中学校の通学路で地元から拡幅要望がある道路について、私有地にかかる箇所もあり難しい現状を報告した。ただ、注意看板を立てるなどできる対策は実施していくと話した。

第一中学校の今年の夏休みが短かったという意見では、学校で子どもたちの疲労軽減と教員の働き方改革を目的に全て5校時授業としたため、授業時数を確保する必要があり夏休みを2日程度短くした。保護者などからは、夏休みが短くかわいそうだなどさまざまな意見をいただいた。大事なことは、保護者に対してできるだけ情報を周知し、納得してもらえるよう考えて実施しなければならないことだ。

モンテディオ山形の新しいスタジアムの進捗について、よくまちづくり懇談会で話題になる。特に整備費用の負担割合は、市議会とも話し合いながら、市長を中心に市で出来る部分を検討してきた経過について市長が懇談会で説明している。

最後に、県が策定を進めている第七次教育振興計画について、ウェルビーイングを目指し、多様性溢れる持続可能な社会の実現を担う山形の人づくりを目標に掲げている。資料を見ていただきながらご承知おきいただきたい。

< 議 事 >

議第18号 令和6年度天童市教育委員会感謝状贈呈について

< 決定する >

審議経過

学校教育課長：毎年小中学校から推薦を受け表彰しているもの。今年度は、天童南部小学校、成生小学校、山口小学校、第一中学校から1個人ずつ計4人の推薦をいただいた。これまでの学校への貢献に対し、感謝と敬意を表し天童市生涯学習フェスティバルで感謝状の贈呈を行う。

< その他、意見等 >

大内委員：西沼田遺跡公園ヌマリピックが大変好評で、私も楽しく過ごさせていただいた。サポーターも大変頑張っているが、高齢化しているので若返りを図れるようもっと幅広い方にサポーターになっていただきたい。

教育長：その他意見なし。以上で第7回教育委員会会議を終了します。